

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドウィッシュきたく			
○保護者評価実施期間	2025年 5月16 日		～	2025年 6月10 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2025年 6月 10日		～	2025年 6月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 6月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団行動での強制はしない。	ご本人の「やってみたい」と思う意欲を大切に、遊びを通して 発見・学びを得られるように支援している。	職員全体の知識を高めるために、研修をしていく。
2	自然と子供達が学べる環境作りを目指している。	遊びの中から文字や数字の習得、 ソーシャルスキルトレーニングを取り入れている。	プリント課題の時間を設け、こちらで用意したプリントに 取り組んでもらう。
3	子供達との連絡や、日々の子供隊の様子を理解していただく ために連絡ツールアプリを活用している。	連絡ツールアプリを使い、保護者との連絡や、日々の子供達の 様子をその都度お知らせしている。	送迎時にも保護者の方に常に情報交換できるようコミュニケ ーションを図っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない。	公共の場には出向いているが、意図的に外部との交流が持てる ような場には参加できていない。	地域交流できるようなイベントを設け、積極的に参加してい く。
2	保護者交流をする場や兄弟同士で交流する場を設ける等の支援 がかけられている。	保護者同士の関りが持てる場の支援がされていない。	今後検討していく。
3			